

# みどり森インタープリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタープリターによる四方山話のコーナー。みどり森で起こった出来事や面白いこと、ビックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

## 「みどり森で一番大変な作業？」

今号の担当：秋山 駿（あっきー）

みどり森では年間を通して様々な管理作業を行っていますが、私が「一番大変でやりごたえのある作業」だと思うのは、「湿地のヨシ刈り」です。その理由は、足場の悪い湿地の中で自分より背の高いヨシを刈払い機で刈り倒しながらひたすら前に進み、倒されたヨシは方向転換させながらせっせと昔の畔跡にまとめるパワーとテクニックが必要であること。作業に夢中になり油断していると深みに気づかず腿辺りまでハマってしまうこともある為、とても疲れますが、その分、すべてが終わった後の達成感は素晴らしいものです。なので、スタッフは全身ドロドロになり足が上がりなくなりながらも「まだまだ余裕だよ」という顔でひたすら作業をするのです。今でこそ、ヨシ刈り後は軽い筋肉痛程度で済んでいますが、初めての時はまるで生まれたての小鹿のようになっていたのはいい思い出です。

そんな大変な「ヨシ刈り」ですが、毎年、3月上旬にボランティアさんや他施設で勤務している同僚にも集合してもらい、「大谷戸湿地」と「西久保湿地」の2カ所を湿地として維持することを目的に行っています。もしも、ヨシを刈らずにいると自然の遷移によってヨシ原の湿地ではなくなってしまうことなのでしょう。そうになると、湿地を利用する動植物にも影響が出てきてしまいます。

また、この時期に行うのは、冬場は枯れたヨシ原をアオジやカシラダカといった野鳥などの生きものが冬越しに利用している為です。冬を越した野鳥達がそろそろ渡りを始めるであろう3月に、泥んこになりながら楽しくヨシ刈りに励んでいるわけです。

さて、そんなヨシ刈りシーズンがそろそろやって来ます！3月下旬にはきっとヨシが無くなった湿地の様子を見ることが出来るでしょう。もし、ヨシ刈りやみどり森の作業興味をもった方は、2月に「ボランティア養成講座」を受講して、みどり森ボランティア会員として作業に参加してみてくださいね。

雑木林の木々はすっかり落葉し、林内から空が良く見える季節になりました。風が吹くと木々が大きく枝先を揺らします。陽だまりに腰掛け休むと、遠くで鳴く小鳥の音が聞こえたりします。

そんな冬の雑木林で林から落ち葉を集めたり、木を伐って薪を取ったりと、昔のこの地域の農家さんは山仕事に精を出していたそうです。

緑の森博物館ではそんな農家と雑木林が結びついていた時代の雑木林を展示にしています。

今回の特集は、そんな雑木林で「みどり森ボランティア会」とともに管理や調査をした結果をご紹介します。人の手が入ってこそこの雑木林、活動の成果をご覧ください。



伐採後3年目の萌芽したコナラ

## イベント情報（1～3月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。また、当館ホームページからもお申し込みできます。

イベント名	実施日	対象、定員等	概要	申込期間
里山体験教室 「伐採体験と ミニほだ木作り」	1/23 (日) 10:00～14:00	対象：小学生以上 (小学生は保護者と参加) 定員：10名(抽選) 参加費：300円(保険・材料代)	雑木林の冬の管理作業「伐採」を体験。作業で伐った木に、しいたけの菌を打ち込んでミニほだ木を作ります。	受付中 ～1/8(土)
みどり森お助け隊 「雑木林の手入れと ゴミ拾い」	1/29 (土) 10:00～12:00	対象：小学生以上 (小学生は保護者と参加) 定員：10名(先着) 参加費：100円(保険代)	みどり森内で活動しているボランティア団体や当館スタッフが普段どういったことを行っているのか、気軽にお試し体験できます。	1/4(火)～ (先着順)
里山ようちえん【カエル組】	2/6 (日) 10:00～13:30	対象：R3年4/1時点で 【カエル組】満4・5歳児と親御さん 【オタマ組】満2・3歳児と親御さん 定員：各10名(抽選) 参加費：親子2名で1,000円、 1名追加ごと500円	子どもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当と飲み物持参。お菓子付き。	1/6(木) ～19(水)
里山ようちえん【オタマ組】	2/9 (水) 10:00～13:30	対象：小学生以上 (中学生は保護者と参加) 定員：10名(先着) 参加費：300円(保険・材料代)	みどり森でボランティア活動を希望する方のための講座。狭山丘陵の成り立ちから博物館の設置経緯や活動を学び、全3回受講後に「みどり森ボランティア会」に登録できます。	1/13(木)～ (先着順)
里山文化講座 「わらの鍋敷き作り」	3/13 (日) 10:00～12:30	対象：小学生以上 (小学生は保護者と参加) 定員：10名(抽選) 参加費：500円(保険・材料代)	当館の田んぼで採れた稲わらを使って昔ながらの鍋敷きを作りましょう。わらをなうところから始めていきます。	2/13(日) ～2/26(土)
大人の自然観察会 「初めての野鳥観察」	3/27 (日) 9:30～12:00	対象：中学生以上 定員：10名(抽選) 参加費：100円(保険代)	初心者向けのバードウォッチング。冬鳥や留鳥の観察をします。双眼鏡がある方はご持参ください。	2/27(日) ～3/12(土)

### ★新型コロナウイルス感染症対策によるイベント対応について

各種イベントは、感染症対策のため定員を当初の予定より減らした上、内容の調整を行い実施しております。その他、変更等がある場合には、当館ホームページにてご案内いたします。また、当館スタッフも感染症対策に努めますが、イベントに参加される際は、ご自身でも感染症対策（マスク着用、手洗い、参加前の検温、消毒等）をお願いいたします。感染防止のための対策に、ご理解ご協力をお願い致します。

## さいたま緑の森博物館 利用案内



狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

HP <https://saitama-midorinomori.jp/>  
※ QRコードから開けます

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日が休館)  
祝日の翌日、年末年始

所在地 埼玉県入間市宮寺889-1

電話・FAX 04-2934-4396

アクセス 公共交通機関をご利用の場合、  
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行き  
または「金子駅入口」行き乗車、約25分  
「荻原バス停」下車、徒歩約10分  
※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。



## 緑の森博物館の 利用ルール

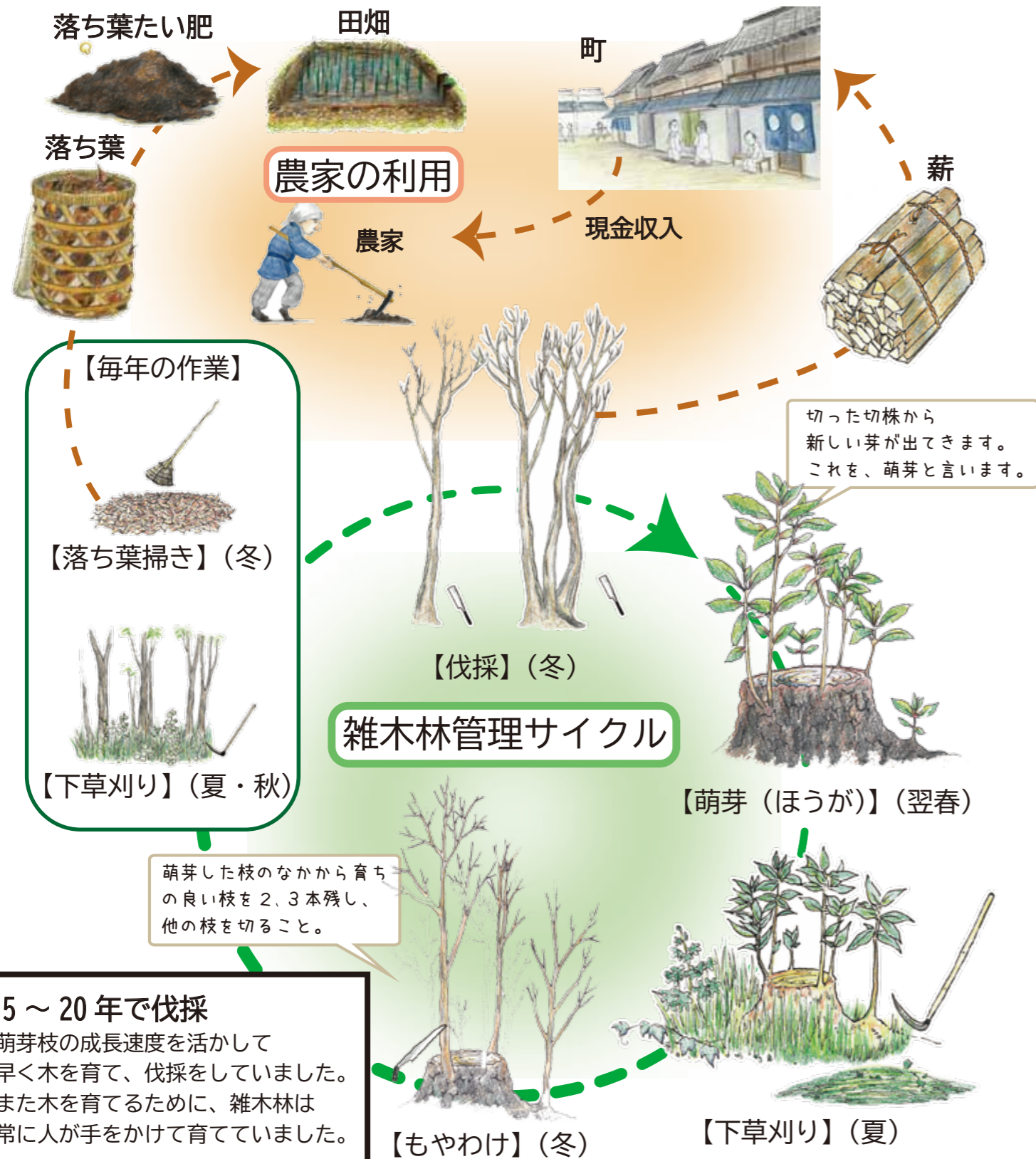
緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 犬などのペットを放さないでください。（フンの後始末もしっかりと行いましょう）
- 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- ラジコンやドローンは使わないでください。

# 伐採から再び始まる？ 雑木林

秋が終わり雑木林の木々はすっかり葉を落とし冬の装いになりました。雑木林の利用は冬がハイシーズン！ひと昔前までは、近隣の農家は農閑期である冬に堆肥にするための落ち葉を集める「落ち葉かき」や、現金収入になる薪を得るための「伐採」といった作業を行っていました。

## 雑木林の管理サイクルと農家の利用の関係図



さいたま緑の森博物館では「みどり森ボランティア会」に協力してもらい雑木林の萌芽更新と調査を行っています。

## みどり森での雑木林の管理と調査活動

～調査・管理を行っている場所～

雑木林広場から西久保湿地に行く途中の林で、園路沿いに20mほど面し、奥行50mほどの活動地です。2018年より「みどり森ボランティア会」が埼玉県と協定を結び活動をスタートさせました。活動地での管理目的は【さいたま緑の森博物館の展示である雑木林を更新管理すること】で、当初は「3年で全体を伐採する」予定でしたが、1年目の作業量を見て計画を「5年で伐採」に変更しました。主に樹齢14年から20年のコナラが70本ほど生えています。

### 3年間の伐採実績

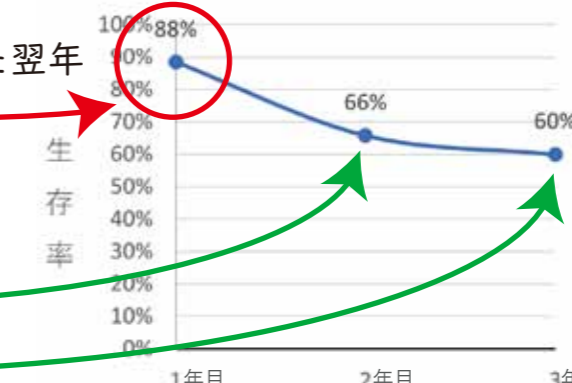
2018年度	2019年度	2020年度
コナラ 24本	コナラ 10本	コナラ 9本
クヌギ 1本		
ウワミズザクラ 2本		

2018年は月一回の活動日以外にも4日ほど多く活動してたので、初めての伐採作業は大変だった。

### ～3年間の伐採とその後の管理で分かったこと～

#### その①

樹齢20年弱のコナラは伐採した翌年 **88%** 萌芽した。



88%の萌芽率は高いと感じる？ 低いと感じる？

#### その②

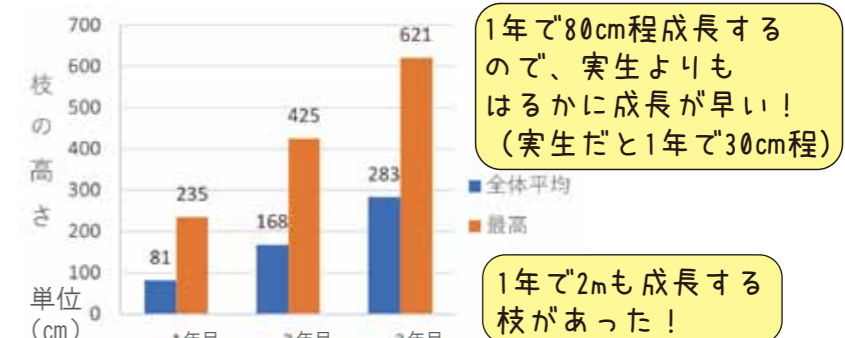
萌芽したコナラの生存率は伐採2年後で**66%** 伐採3年後で**60%**

1年目の冬に背の低い萌芽枝はノウサギにかじられることが多い。

2年目、3年目でも急に枯れることがある。

#### その③

萌芽したコナラの樹高は伐採1年後で平均**81cm** (最高235cm) 伐採2年後で平均**168cm** (最高425cm) 伐採3年後で平均**283cm** (最高621cm)



1年で80cm程成長するので、実生よりもはるかに成長が早い！ (実生だと1年で30cm程)

1年で2mも成長する枝があった！

#### その④

萌芽した株の枝の本数は伐採1年後で平均**14本** 伐採2年後で平均**9本** 伐採3年後で平均**6本**

2年目の夏に枝が込み入っていたので成長の良いものを残して「もやわけ」をし、本数は少なくなった。

#### ～今後は？～

まだ伐採が始まって3年なので、これからの萌芽枝の成長が楽しみです。今後、樹齢の違う林で伐採した後のデータを蓄積していくと、どのように雑木林を管理して行くかの参考になると思います。

#### ～一緒に活動するには？～

「みどり森ボランティア会」には2月から行うボランティア養成講座(全3回)を受講して狭山丘陵や緑の森博物館について知っていただいた後、ご参加いただけます。是非、一緒に昔ながらの萌芽による雑木林の更新や管理・調査活動を行ってみませんか？